



CHARTERED SEPT. 11, 1953

Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO YAMATE

YAMATE YMCA, 2-18-12, NISHIWASEDA, SHINJUKU-KU, TOKYO TEL. 03-3202-0321 FAX.03-3202-0329

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-18-12 山手YMCA内

2017 - 18 会長主題

共に行動 共に喜びを

あずさ部長	大野貞次 (東京西)	「継続は力なり・一歩でも前に・そしてあがこう」
東日本区理事	栗本治郎 (熱海)	「広げよう ワイズの仲間」
アジア地域会長	Tung Ming Hsiao (台湾)	“ Respect Y's Movement ” 「ワイズ運動を尊重しよう」
国際会長	Henry Grindheim (ノルウエー)	“ Let Us Walk in the Light—Together ” 「ともに、光の中を歩もう」

会長 上妻英夫 / 副会長 尾内昌吉 / 書記 浅羽俊一郎 / 会計 中村孝誠
 直前会長 金本伸二郎 / ブリテン 功能文夫 / 担当主事 星住秀一

2018年2月 例会 ＜TOFの月＞	
とき	2月20日(火) 18:30-20:30
ところ	山手センター 101号室
受付	中村さん
司会	浅羽さん
開会点鐘・挨拶	上妻会長
ワイズソング・モットー	一同
聖書朗読・開会祈祷	浅羽さん
ゲスト・ビジター紹介	会長
＜会食＞	一同
ハッピーバースデー	
＜話し合い＞	
「山手クラブを楽しく」	一同
ニコニコ	一同
報告・連絡事項	各担当
閉会点鐘	会長

当番 (第3班) 浅羽、金本、増野、

ワイズメンズクラブ モットー
『 強い義務感をもとう 義務はすべての権利に伴う 』
“ To acknowledge the duty that accompanies every right ”

今月の聖句
あなたがたはそれぞれ、賜物を授かっているのですから、神のさまざまな恵みの善い管理者として、その賜物をいかして互いに仕えなさい。
ペトロの手紙 I 4章 10節

2月 HAPPY BIRTHDAY

会費の納入は、会計(中村君)への納入または下記銀行口座への振込みをお願いします。
 三菱東京UFJ銀行 高田馬場駅前支店
 普通 3548431 「東京山手ワイズメンズクラブ」

1月報告		
会員在籍数		14名
例会出席者	メン	9名
	メネット	1名
会員出席率		64%
ゲスト・ビジター		1名
		合計9名
ニコニコ	4,000円	(累計 32,090円)
B F	国内切手 -g	外国切手 -g

1月例会 報告



1月16日(火) 18:30~20:30
山手センター 101号室
出席者: 飯島、飯島(愛)、飯野、尾内、尾内(規)、
機能、中村、星住 8名

当夜は上妻会長が体調不良で、また金本さんもメネットのご病気のため、そして浅羽さんはスイス(27日に帰国)、という関係で、出席者が少ない新年初例会になりました。

ハッピーバースデーは星住さんをお祝いしました。星住さんは1975年(昭和50年)生まれの43歳です。ますますのご活躍が期待されます。

飯島隆輔さんから、ご自身もまた40~43歳の時(1882.2~86.3)に山手ランチの主任主事をしておられたとのお話がありました。

「新年の計を語り合う」話し合いは尾内さんの司会で進められました。

まず、**あずさ部第2回かいじ評議会が2月10日(土) 13:00**から甲府の山梨県立図書館で開催されるが、出席予定は上妻、浅羽、尾内、飯野の4名で、欠席は中村(委任状提出)になりました。

山手クラブのCS活動については、あずさ部地域奉仕事業主査に提出した報告書の内容が報告されました。

星住さんからは、山手センターが耐震工事のため、9月から来年3月までプールを除いて全館が使用できなくなるという報告がありました。

これにともなって、工事期間中の山手クラブの例会場所を探す必要があります。一つの案として、飯島さんが牧師をしておられる日本キリスト教団城西教会の部屋をお借りして開くのはどうか、という提案が出ています。同教会は渋谷区西原1-

19-3にあり、京王線幡ヶ谷駅南口から徒歩4分のところだそうです。

次に、新年度の山手クラブの役割分担について話し合いました。次のような案にまとまりました。

2018-19年度 山手クラブ役割分担(案)

会長	浅羽俊一郎
副会長	尾内昌吉(継続)
直前会長	上妻英夫
書記	尾内昌吉
会計	中村孝誠(継続)
EMC	飯島隆輔
CS	中村孝誠
BF	青鹿博明(継続)
Yサービス	飯島愛子(継続)
IBC・DBC	飯野毅与志
YEPP・STEP	尾内規子
国際交流	金本伸二郎
ブリテン	機能文夫(継続)・増野肇
ドライバー	上妻英夫
担当主事	星住秀一(継続)

さて、これからの山手クラブはどうあるべきか、の話になりました。

山手クラブは山手センターのサポートクラブとして設立されたが、実際にどれだけのことができてきたか、また高齢化とメンバーの減少の中で、どういうサポートができるか、という話、また、YMCAが事業中心の活動になってきている中で、ワイズはYにとって重荷になってきてはいないか、という意見や、あまりYのサポートにこだわり過ぎる必要はないのでは、という意見もありました。しかし、出席者が少なかったこともあって話し合いはそれ以上は深まらず、さらに2月例会で話し合いを深めていくことになりました。

(まとめ: 機能)



日時：1月24日(水) 14:30-16:00

場所：華屋与兵衛

出席：上妻、尾内、功能、中村 4名

1、2月例会について

今回は山手学舎との交流会は行わず、1月に引き続いて山手クラブメンバーの話し合い会を行う。次期山手クラブ役割分担の確認、今後の山手クラブのありかた、学舎支援のありかた、その他について話し合う。TOFの月であるので、食事はおにぎりとお茶にする。

2、3月例会について

卓話を澤内 隆ワイズ(厚木クラブ)にお願いした。(浅羽さん推薦)

卓話題

「地域おこしはSNSで--

ストーリー・ネーミング・スピード」

澤内 隆 さん(厚木クラブ)

1951年 文京区生まれ、立教大学文学部卒業、元頌栄女子学院中学・高校で社会科(地理)教諭。現在、文教大非常勤講師、帝国書院地函普及アドバイザー、その他でご活躍されている。

3、東京グリーンクラブ設立45周年記念例会

3月21日(祝・水) 13:00~17:00

会場：「オーラム/AURUM」

台東区東上野1-26-2

会費：5000円

山手ワイズは2月例会出欠はがきにより出欠を確認する。

4、東京YMCAチャリティーゴルフ大会

4月12日(木)

レイクウッド総成カントリークラブ(成田市)

中村、尾内が参加する。

5、4部合同EMCシンポジウム

2月17日(土) 13:30~16:30

山手センター2階STEPの部屋

東新部主催、関東東部、あずさ部、湘南・沖縄部も協力。ワイズ会員の増強について若手ワイズメンをパネリストに、ディスカッションを行う。

6、1月13日(土) 午前で開催された会長会の報告が上妻会長からあった。

1. いじめのない社会を目指して

「ピンクシャツデー」

2月28日(水)は「ピンクシャツデー」です。2007年にカナダの学生2人から始まったいじめ反対運動で、ピンク色のシャツは、いじめ反対運動のシンボルとなっています。山手センターでも勉強会を開催したり、来館者にいじめの問題について考えるきっかけとなるコーナーを用意する予定です。ぜひ当日はピンク色のシャツや小物など身につけて、いじめられている人と連帯する思いを表わす1日になればと考えています。

2. 春休みプログラム

山手コミュニティーセンターでは子どもたちの春休み期間に合わせて、スキーキャンプ、短期水泳コース、スプリングスクール(5日間の日帰り)、語学プログラム、工作スクールを開催します。

2月7日(水)より会員受付、2月9日(金)より一般の方の受付がスタートします。安全で実り多いプログラムを実施したいと思います。引き続きのご支援をお願いいたします。(星住秀一)

おたより(1月)

<青鹿博明さん> カイゴ、カイゴで年が明けました。元気な人、自分で動ける人がウラヤマシイ！でも第三者的な目でY, Y'sを見てみる機会でもあります。

<上妻英夫さん> 「青天や3日目昼餉 城の跡」正月3日、家族3人で弁当持参で散歩する。目的地は世田谷城跡、等々力溪谷(何年振り)。丁度昼食は城跡公園、風が強いが土手の蔭であたたかい。それに見事な青空であった。

<飯野毅与志さん> 12月30日~1月4日、YMCA東山荘の年末年始パーティーに行ってきました。とても良い集会ですから山手ワイズの方もいらしたらいいと思います。

<金本伸二郎さん> 本年もよろしくお願ひします。

<功能文夫さん> 正月3日午後、筑波山に行き、ロープウエーで上がって、西は遙か遠くに富士山、東は霞ヶ浦を眺めてきました。夕焼けの中の富士山がきれいでした。

<増野 肇さん> 新年おめでとうございます。

昼の会合はできないか

増野 肇

股関節の障害で、歩行に困難を感じるようになり、杖が必要になって数年になる。そのうえ、高齢者としての障害も加わり、黄班膜変性で眼科の治療を受けるようになった。それだけではない、補聴器の助けを借りないと人の話も十分に聴けなくなった。高齢化に伴い、体力も低下してきている。

今、夜の例会に出られないのは、夜の会合という条件が問題なのである。夜の新宿のラッシュアワーを歩くのが怖くなっていくだけでなく、夜遅くまで起きている気力がなくなってきたともいえる。昼の会合であれば、なんとかなるので、東大YMCAで開催される午餐会には、都合がつけば参加するようにしている。そこで、ワイズの皆さんにお会いするのが楽しみでもある。先日は、在京ワイズの会が東雲であるというので、勇気を出していった。ところが、あの駅はほとんどタクシーが拾えないということを知らされた。遠くにあるタクシー乗り場との間を往復し、駅員から、ここではタクシーを拾うのは無理だと言われた時には、会場への道順は聞いてみたものの、とても歩く気力はなくなりキャンセルにさせてもらった。

昨年、幕を閉じた目黒クラブの村野繁会長が、以前に昼の会合の意義を話しておられたことを思い出す。今になって、あの時に呼びかけに応じていたら良かったと思うが、元気なときには、やはり夜でないと時間が取れないと考えていたことを思い出す。そうすると、今、ここでこんな提案をしても難しいのかもしれない。同じことは、他のエンターテインメントでも言えるのであって、筆者は劇団四季のミュージカルを見に行くのを楽しみにしているが、これも、昼の公演だけに絞るようになった。ただ、震災以後、芝居の世界では、昼間のマチネー公演が増えてきている。劇団四季でも最近ではウィークデイでも昼の公演の方が多くなってきている。ミュージカルなどを楽しむ年齢層が、昼の方が出やすくなってきた為だろう。そのような状況を考えると、ワイズのなかでも、そのようなグループが一つぐらいあってもいいような気がする。目黒クラブは、そのような貴重なクラブだったのだと残念である。

編集雑記

○1月は雪が積もったりする厳しい寒さが首都圏を凍り付かせました。我が家でも暖房のための電力消費がグーンとあがりました。

○しかし、日照時間ははっきり増えてきました。2月1日の日の出は6時41分(元日6時51分)、日の入りは17時07分(元日16時38分)となり、元日よりも29分の増加でした。日差しの温かみを感じます。

○山手クラブも春を迎えて、今年度の活動の後半をどう締めくくるか、そして新年度をどう展開するか、明るく、前向きにとらえて話し合いをいたしましょう。

○昨年105歳の天寿を全うされた日野原重明さんが「老いを創(はじ)める」という著書の中の「年輪の厚み」と題された文章の中でこう書いておられます。

「若く生きる秘訣は、若く生きている人に出会うこと、そのように生きた友や師をもつこと。そして、つとめて命のあふれた幼子に触れることである。」

ワイズも若く生きる秘訣がみつきり、つながる場であり続けたいと思います。

(F. K)



ワイズメンズクラブ国際協会 第21回東日本区大会

日 時：2018年6月2日(土)・3日(日)

会 場：プラサヴェルデ

ホストクラブ：沼津ワイズメンズクラブ

協力クラブ：富士山部 各ワイズメンズクラブ

後 援：沼津市・沼津商工会議所

静岡県東部地域コンベンションビューロー